

■「令和8年度大阪農業トップランナー育成講座運営業務」に関する質問回答書

No.	資料名・ページ数	質問内容	回答
1	公募要領/仕様書	本事業は半年度事業としての実施を前提としているのか、次年度以降の継続的な実施（同様事業の公募等）も視野に入れているのか、現時点の想定をご教示ください。	大阪農業トップランナー育成総合対策事業は令和12年度まで実施する予定ですが、来年度の事業内容は今後検討する予定です。
2	公募要領 7ページ	プレゼンテーション時間は1人何分で、質問時間は何分ですか。	1事業者あたり、プレゼン時間15分程度、質疑応答10分程度を想定しておりますが、提案事業者数により前後する可能性があります。詳細は提案事業者数が決定次第、個別にご連絡をさせていただきます。
3	仕様書	圃場などの現場見学も想定されていますか。	現場見学の要否は定めておりません。目的の達成に現場見学が必要と判断される場合はご提案ください。
4	仕様書	2コースを同時に受講される方を想定されているでしょうか。	経営発展コースと交流型農業実践コースは同時受講可能です。
5	仕様書	3000万円の達成目標は3ヵ年計画くらいで想定されているでしょうか。	本講座の受講後、概ね5年程度で3,000万円の販売金額を達成できるような経営強化プラン、交流型農業実践プランの作成をめざします。
6	仕様書 1ページ	ホームページ・SNS等の作成について 仕様書において「チラシ・ホームページ及びSNS等の作成・情報発信」が受託事業者の業務として記載されています。大阪府の既存のウェブページ（府ホームページ等）を活用した情報発信での対応は可能でしょうか。それとも、受託事業者が新規でホームページを作成する必要があるでしょうか。	府のホームページでも情報発信をする予定ですが、より効果的なPRするために受託事業者にも情報発信していただくことを想定しています。なお、その際に受託事業者の既存ホームページ等を活用いただいても問題ありません。
7	仕様書 2ページ	受講日以外のフォロー業務の内容について 仕様書において「受講日以外の受講生のフォロー等」が受託事業者の業務として記載されています。想定される対応内容（相談対応の方法・頻度・範囲等）の目安をご教示いただけますと幸いです。また、大阪府との役割分担が生じる場合は、その範囲についても併せてお示しください。	「受講日以外の受講生のフォロー等」は、講師への質問に対する講師との調整・回答や、経営強化プラン及び交流型農業実践プランを作成するための相談対応等を想定しています。また、頻度や方法（対面、WEB会議、電話、メール、SNS等）は特に問いませんので、受講生の相談等に対するフォローを効果的に実施できると判断される内容をご提案ください。 また、受託事業者が受講生から受けた相談内容は必要に応じて大阪府と共有いただき、大阪府から相談内容に合う情報提供を行う等、連携をお願いします。
8	仕様書 2ページ	講師選定にあたり府と協議の上で実施する旨の記載がありますが、必要に応じて大阪府様やJAグループ大阪様より講師候補の情報提供や紹介いただくことは可能でしょうか。また、その場合の役割分担について現時点の考え方があればご教示ください。	講師は提案事業者からご提案いただきたいと考えています。なお、講師については審査項目とさせていただきます。なお、最終的な講師の決定には、契約後に府と協議いただようお願いします。
9	仕様書 2ページ	仕様書に「17時30分頃～21時頃」と記載があるが、講義の実施時間に指定はあるか。他項目では「30時間程度」「21時間程度」と記載があるため、1講義あたり3時間の想定という認識で間違いがないか。また、3時間程度確保できれば終了時間は21時より前になっても良いか、また講義の間の小休憩は講義時間に入るか。	1日当たり3時間程度を想定していますが、講義の実施時間については詳細な時間の指定はありません。概ね17時30分から21時の間であれば、実施日によって時間が前後することは可能です。なお、講義の間の小休憩は講義時間に含めません。また、上記以外の時間に実施する場合は大阪府と協議をお願いします。
10	仕様書 2ページ	「各コースの開講式および経営発展のコースの開講式の会場は大阪府が確保する」とあるが、交流型農業実践コースの開講式は事業者にて確保および支払いとなるか。 JAグループ大阪との共同事業ということであるが、大阪市内のJA拠点等の会議室などを借りることは可能か。	ご認識のとおり、交流型農業実践コースの開講式の会場は受託事業者が確保及び会場費用の支払いを行ってください。なお、受託事業者の申出によりJAグループ大阪の会議室を利用することはできません。
11	仕様書 2ページ	会場の希望エリアはありますでしょうか。 （大阪キタエリア、ミナミアリア、阿倍野エリア等）	希望エリアは特に設定しておりません。過去に大阪府で実施した講座では、阿倍野エリアやキタエリア近辺で会場を確保することが多かったため、参考にしてください。
12	仕様書 3ページ	「合同で実施した方が効果的なものは3日を上限として合同で実施して構わない」とあるが、この「3日」には開講式を実施する第1回目の講義は含まれるか。開講式を除いて3日合同で実施することが可能なか。	両コースを合同で実施できるのは、開講式を含めて3日を上限としてください。
13	仕様書 3ページ	第一回のオープンセミナーについてはオープンセミナーのみに参加する人は受講料の徴収は必須か。また、育成講座を受講する受講生は第一回目から徴収をするのか。	オープンセミナーのみに参加する人は、受講料無料としてください。 また、講座の各コースの受講生に対しては、第1回目から受講料を徴収してください。
14	仕様書 3ページ	コーディネーターは社内の人間でも問題ないでしょうか。	仕様書に記載の要件を満たしていれば、受託事業者の従業員でも問題ありません。
15	仕様書 4ページ	カリキュラム日数や時間の中に開講式、閉講式は含んでもいいのでしょうか。	カリキュラムの日数、時間の中に開講式及び閉講式を含めることは可能です。